

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 20 年 1 月 24 日 (2008.1.24)

【公開番号】特開 2006-12139 (P2006-12139A)  
 【公開日】平成 18 年 1 月 12 日 (2006.1.12)  
 【年通号数】公開・登録公報 2006-002  
 【出願番号】特願 2005-159376 (P2005-159376)  
 【国際特許分類】

**G 0 6 F 3/06 (2006.01)**

**G 1 1 B 20/10 (2006.01)**

【F I】

G 0 6 F 3/06 3 0 1 G

G 1 1 B 20/10 A

G 1 1 B 20/10 D

G 1 1 B 20/10 F

【手続補正書】  
 【提出日】平成 19 年 12 月 5 日 (2007.12.5)  
 【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

一つの磁気記憶装置のための一つの回路であって、  
 一つの第一高速インタフェースと、  
 前記高速インタフェースと通信する一つの記憶制御器と、  
 前記記憶制御器と通信する一つのバッファと  
 を含み、  
 前記磁気記憶装置は、記憶関連バッファ・データを動作中に生成し、  
 前記記憶制御器は、前記記憶関連バッファ・データを前記バッファ中に記憶することと  
 、前記記憶関連バッファ・データを前記高速インタフェースを介して前記磁気記憶装置外  
 部の他のバッファへ、およびそのバッファから送受信することとのうち少なくとも一つを  
 選択的にする回路。

【請求項 2】

前記第一高速インタフェースが一つのシリアル・アドバンスド・テクノロジー・アタッチ  
 メント (ATA) インタフェースを含む、請求項 1 に記載の回路。

【請求項 3】

前記記憶制御器と通信する一つのプロセッサと、  
 前記記憶制御器と通信する一つのスピンドル/VCM ドライバと、  
 前記記憶制御器と通信するリード/ライト・チャンネル回路と  
 をさらに含む、請求項 1 に記載の回路。

【請求項 4】

データを記憶する一つの記憶媒体と、  
 前記記憶媒体を回転させ、前記スピンドル/VCM ドライバと通信する一つのスピンド  
 ル・モータと、  
 前記記憶媒体に対してデータを読み書きし、前記リード/ライト・チャンネル回路と通  
 信する一つのリード/ライト・アームと

を含む記憶アセンブリをさらに含む、請求項 3 に記載の回路。

【請求項 5】

請求項 1 に記載の回路を含み、

前記記憶関連バッファ・データを前記記憶装置と送受信する一つのホスト装置をさらに含む一つのシステム。

【請求項 6】

前記ホスト装置は、

前記第一高速インタフェースと通信する一つの第二高速インタフェースと、

揮発性メモリと

を含み、

前記揮発性メモリの少なくとも一部分が前記記憶関連バッファ・データを前記記憶装置から記憶する、請求項 5 に記載のシステム。

【請求項 7】

請求項 1 に記載の前記回路を含む一つのシステム・オン・チップ (SOC)。

【請求項 8】

請求項 1 に記載の前記回路を含む一つのマルチ・チップ・モジュール (MCM)。

【請求項 9】

請求項 3 に記載の前記回路を含む一つのシステム・オン・チップ (SOC)。

【請求項 10】

請求項 3 に記載の前記回路を含む一つのマルチ・チップ・モジュール (MCM)。